

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会
狭山市推進計画

平成31年2月6日

狭 山 市

1. 本計画の趣旨

平成32(2020)年に開催される東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会(以下「東京2020大会」という。)では、本市、川越市及び日高市にまたがって所在する霞ヶ関カントリー倶楽部においてゴルフ競技が開催されます。

オリンピックという世界最大のスポーツの祭典に本市が関わることは、本市の持つ魅力を国内外にアピールする絶好の機会となり、併せて多くの市民が様々なかたちで東京2020大会に参加することに繋がります。こうしたことが、大会後のレガシー(遺産)となり、その後の本市の持続的発展に寄与するものと考えます。

本市においては、東京2020大会開催の3年前にあたる平成29年8月に、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会から“開催会場”として承認されました。これを受けて、ゴルフ競技の開催会場自治体としての責務を果たし、併せて大会に向けた機運醸成や市民参加の取組みを進めるため、平成30年度に専門部署であるオリンピック準備室を設置しました。また、市の職員で構成する「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会狭山市庁内推進会議」を立ち上げ、東京2020大会に向けた取組みを推進する体制を整備しました。

さらに、これらの取組みを市全体で推進していくために、平成31年2月6日に市内の様々な団体の代表者等から構成される「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会狭山市推進委員会」(以下「推進委員会」という。)を設立したところです。

本計画は、東京2020大会開催に向けて本市が、取組みを進めていく上での指針として策定しました。

なお、実際の取組みについては、大会組織委員会や埼玉県等の動向を踏まえつつ、本計画に基づき推進することとします。

2. 東京2020大会ゴルフ競技の開催概要

東京2020大会

開催日程:平成32(2020)年 7月24日(金) 開会式
～8月 9日(日) 閉会式

ゴルフ競技

開催日程:平成32(2020)年 7月30日(木)～8月2日(日) 男子
8月 5日(水)～8月8日(土) 女子

会 場:霞ヶ関カントリー倶楽部



3. 本計画の期間

本計画の期間は、平成30(2018)年度から、平成32(2020)年度までとします。また、大会終了以降は東京2020大会への様々な取組みを通じて得られた有形・無形のレガシーを活用し、次世代に継承していくものとします。

- ◇推進期 平成30(2018)年度～31(2019)年度
- ◇大会期 平成32(2020)年度
- ◇レガシー活用 大会終了以降

4. 取組みの基本方針

東京2020大会に関して本市が取り組むべき基本方針を、以下のとおり定めます。この基本方針に沿って具体的取組みを進めていきます。

- (1)関係機関等と連携して東京2020大会運営の支援を行う
- (2)東京2020大会に向けた機運の醸成を図る
- (3)市の魅力を発信しイメージアップにつながる“おもてなし”を実施する

5. 取組み内容と目指すレガシー

3つの基本方針について、具体的な取組み内容と目指すレガシーは次のとおりです。

基本方針(1) 関係機関等と連携して東京2020大会運営の支援を行う

観客等の輸送、セキュリティ対策及びボランティア運営等について、競技開催会場市として関係機関等と密に連携を取り、大会成功に向けた円滑な運営の支援を行う。

<取組み内容>

- 観客や大会関係者の円滑な輸送の支援
- 都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクトの推進
- 埼玉県や川越市と連携してボランティアの体制を整備する
- 観客利用駅を中心としたエリアでのテロ対策訓練等の実施

<目指すレガシー>

- ◇駅周辺等の多くの人が滞留する場所での、危機管理体制の一層の強化がはかられる
- ◇ボランティア等に参加した市民には、世界的スポーツイベントの運営に貢献した体験が財産となり、市のイベント等への市民参加の機運が醸成される

基本方針(2) 東京2020大会に向けた機運の醸成を図る

東京2020大会へ向けて狭山市、市民、団体、企業等の様々な主体によるスポーツ・文化・教育に関連する多様な取組みを推進し、市全体で大会機運の醸成を図る。

<取組み内容>

- オリンピック・パラリンピックの意義や歴史、競技種目等に関する理解を促す取組みの実施
- 市内公共施設での大会情報の提供
- 広報さやま、狭山市公式ウェブサイト、SNSなど多様な媒体を通じた積極的な情報発信
- フラッグやバナーなどによるシティドレッシングの実施
- スポーツイベントを通じた誰もが気軽にスポーツを楽しめる機会の提供
- ゴルフ競技の理解を深めるイベントの実施
- 本市ゆかりの選手を応援するイベント等の実施
- 市内競技施設を利用した事前トレーニングキャンプの誘致
- 友好・交流都市とのスポーツ交流
- 小中学校でのオリンピック・パラリンピック教育の実施
- 日本文化の魅力を発信する beyond2020 プログラムの推進

- 車いす体験や異文化理解の研修などを通じた心のバリアフリーの推進
- 聖火リレーの誘致と実施

＜目指すレガシー＞

- ◇市民誰もがスポーツや日本の文化を楽しむ機会を得られる
- ◇年齢、障害、性別等に関わらず、市民の相互理解が深まる
- ◇本市の認知度が上昇し、それにより市民の間にシビックプライドが醸成される

基本方針(3) 市の魅力を発信しイメージアップにつながる“おもてなし”を

実施する

東京2020大会の開催を本市PRの絶好の機会ととらえ、本市の様々な魅力を国内外に発信する。また本市を訪れたお客様を狭山流の“おもてなし”で出迎えて、本市のファンを増やす。

＜取組み内容＞

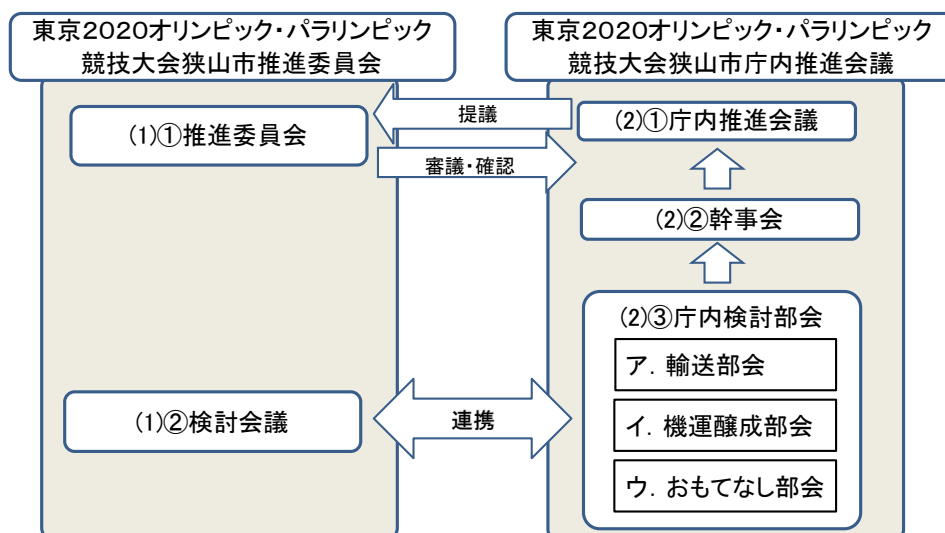
- ポイ捨て防止、路上喫煙防止および市内一斉クリーンキャンペーンなどの環境美化対策
- 狭山市駅周辺の無料 Wi-Fi 接続環境の整備と Wi-Fi 利用者への東京2020大会や狭山市に関する情報を案内する Web ページの作成
- 都市ボランティアを狭山の観光ガイドもできるように育成する
- 外国語観光マップ・避難マップ、おもてなしショップガイド等の作成・配布
- 観客利用駅周辺の案内の多言語対応
- 市内飲食店等を対象とした外国人も含めた来訪者へのおもてなし講座の実施
- 観客利用駅周辺での来訪者に対する狭山市特産品でのおもてなし
- 大会期間中のライブサイトやパブリックビューイングの設置
- 大会期間中の観客利用駅周辺での暑さ対策

＜目指すレガシー＞

- ◇狭山市駅周辺の Wi-Fi 利用環境の整備により、当該 Wi-Fi 利用者への狭山市の PR 機会の増加と、災害時の情報発信の強化が図られる
- ◇来訪者への“おもてなし”による本市のPRとイメージ向上効果により、本市へのリピーターが増える

6. 推進体制

本計画については、下図のとおり市内の様々な団体の代表者等から構成される推進委員会と狭山市庁内推進会議が連携して実施していきます。



狭山市の推進体制

(1) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会狭山市推進委員会

【目的】東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会(以下「東京2020大会」という。)及び本市で開催されるゴルフ競技を、市を挙げて支援するため、東京2020大会の開催に際して、本市の様々な魅力の発信、来訪者のおもてなし及びスポーツ・文化・教育に関連する多様な取組みを行うとともに、これを将来へのレガシー創出につなげ、本市のさらなる発展を目指すことを目的とする。

① 推進委員会

<役割> 庁内推進会議から提議された議題を審議確認する。

<構成員>

| | |
|-----------------------|-----------------------|
| 狭山市長(会長) | 社会福祉法人狭山市社会福祉協議会会長 |
| 狭山市議会議長 | 狭山市障害者団体連絡会代表世話人 |
| 埼玉県西部地域振興センター所長 | 一般社団法人狭山市医師会会長 |
| 狭山警察署署長 | 狭山市歯科医師会会長 |
| 埼玉西部消防局局長 | 狭山市薬剤師会会長 |
| 狭山市自治会連合会会長 | 狭山市柔道整復師会会長 |
| 狭山市文化団体連合会会長 | 狭山市小中学校長会会長 |
| 狭山市国際交流協会会長 | 狭山市PTA連合会会長 |
| 狭山市体育協会会長 | 西武文理大学学長 |
| 狭山市ゴルフ協会会長 | 東京家政大学学長 |
| 一般社団法人霞ヶ関カンツリー倶楽部総支配人 | 武蔵野学院大学学長 |
| 狭山商工会議所会頭 | 武蔵野短期大学学長 |
| 狭山市観光協会会長 | 狭山ケーブルテレビ株式会社代表取締役社長 |
| 川越狭山工業会会長 | セコム株式会社ラグビー部部长 |
| 狭山工業団地工業会会長 | (株)西武HD経営企画本部第一事業戦略部長 |
| 狭山市茶業協会会長 | いるま野農業協同組合第三事業本部副本部長 |
| 公益社団法人狭山青年会議所理事長 | |

② 検討会議

<主な役割> 個別の課題等に関して検討を行う。

<構成員>

- ・推進委員又は推進委員の所属する団体が推薦する者
 - ・座長は検討委員のうちから推進委員会会長が指名する
- ※会議の出席者は、個別の検討課題に応じて検討委員のうちから座長が指名するものとする

(2) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会狭山市庁内推進会議

【目的】東京2020大会のゴルフ競技の開催に係る準備等を、効果的かつ着実に推進することを目的とする。

① 庁内推進会議

<主な役割> 東京2020大会に関する本市の重要な取組み等について審議を行い、推進委員会へ提議する。

<構成員>

- ・市長(委員長)
- ・副市長(副委員長)
- ・教育長(副委員長)
- ・部長職(相当職を含む)の職員

② 幹事会

<主な役割> 個別の課題等に関して、関係部等で整理及び調整を行う。

<構成員>

- ・総合政策部長(幹事長)
- ・次長職(相当職を含む)の職員(会計管理者を除く)
- ・議会事務局次長

③ 庁内検討部会

<主な役割> 個別の課題に関して次の3部会で必要な検討を行う。

なお、本体制については、今後の取組み状況に応じて適宜見直しを図るなど柔軟に対応していく。

ア 輸送部会

イ 機運醸成部会

ウ おもてなし部会

<構成員>

- ・総合政策部次長(部会長)
- ・関係部次長職(副部会長2名)
- ・関係課所長